

医療機関等アンケートの結果について

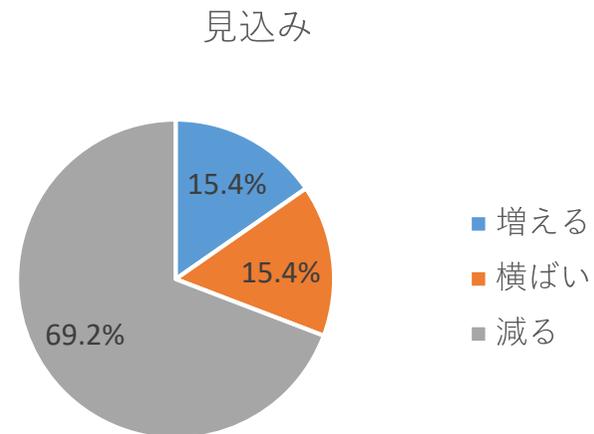
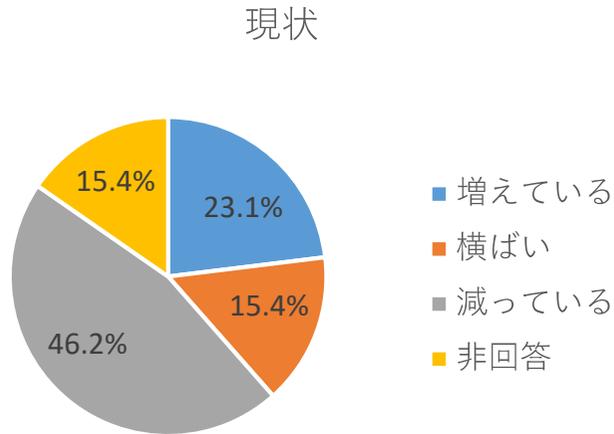
実施時期：令和7年8月～10月

調査対象：

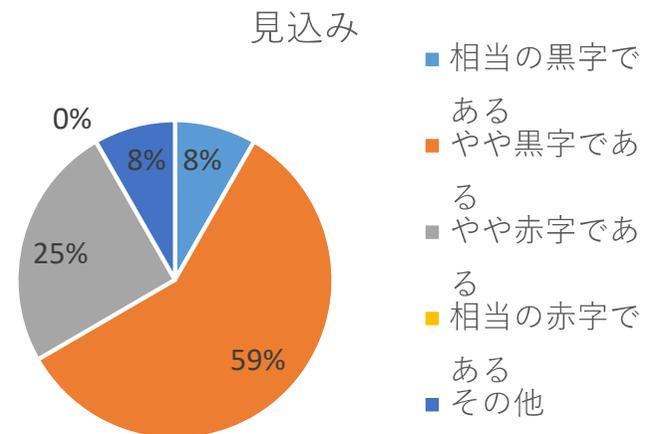
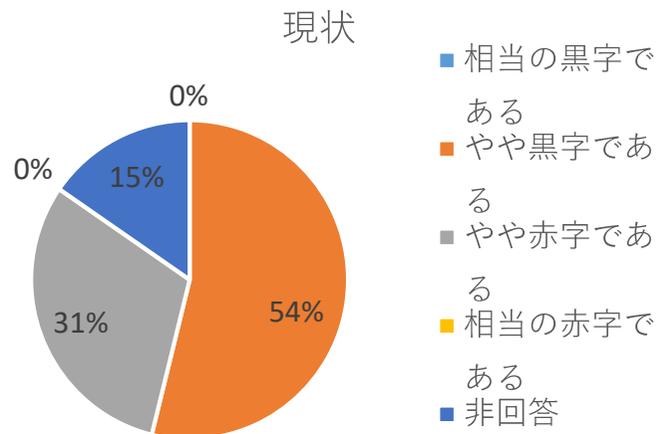
	対象数	回答数	
病院・診療所	13	12	病院3、診療所10
歯科診療所	10	7	
薬局	13	13	

【薬局】

1. 来局者数（実績と見込み）



2. 運営収支（実績と見込み）



【薬局】

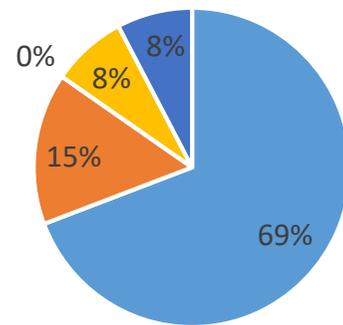
3. 経営上のリスク・課題（その1）

- 人口減少（N = 8）
（患者数の減少、マンパワーの減少）
- 利益の減少（N = 5）
（物価・人件費などの上昇に対しての薬価・調剤報酬の下落）
- 人員の確保（N = 2）
（有資格者の確保が地方ほど難しい）
- 薬の供給不足（N = 2）
（急激なジェネリック医薬品使用政策、サプライチェーンの脆弱化）

【薬局】

4. 事業継続について

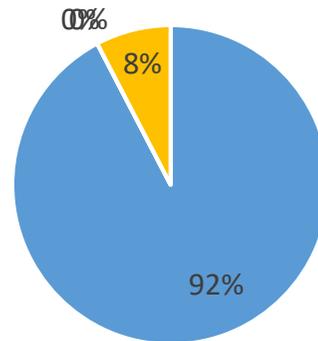
後継者の有無



- まだ後継について問題にする時期ではない
- 後継予定者が決まっている
- 探しているが未定
- 後継はいない
- その他

・「その他」は、チェーン薬局であるため本所対応との回答

事業継続意向



- 継続できる
- 承継先を探している
- 廃業を考えている
- その他

・「その他」は、チェーン薬局であるため本所対応との回答

【薬局】

5. 医療ビジョン（今後の医療の方向性）について

○広域連携について

- ・広域で医療を構築すること。

○多職種連携について

- ・現在行っている「多職種連携を進める会」を発展させ、鹿角地域の医療を多面的に考え、ビジョンをつくるべき。
- ・市民公開講座等を継続開催し、必要な知識等の共有を図る。

○当番薬局制度について

- ・まずは日曜日だけでも検討してほしい。

○薬剤師の確保について

- ・医師同様に何らかの補助（転居費用など）があるとよい。